



第16回日本摂食・嚥下リハビリテーション学会学術大会

ランチョンセミナー9

嚥下食を嚥下病態別に 使い分けるためのポイント

～頸部聴診音を同時記録したVF画像の分析を通して～

座長

日本女子大学
家政学部 食物学科 教授

大越 ひろ 先生

演者

兵庫県立 淡路病院
言語神経心理室 担当課長補佐

大宿 茂 先生

日時

2010年9月4日(土) 12:00～12:50

場所

第4会場 (朱鷺メッセ：新潟コンベンションセンター2階スノーホールB)

共催



第16回日本摂食・嚥下リハビリテーション学会学術大会



森永乳業グループ病態栄養部門

株式会社 **クリニコ**

ランチョンセミナーの参加には「参加券」が必要となります。

「参加券」と引き換えに各セミナー会場前でお弁当をお渡し致します。

参加券配布場所：「配布デスク」(2階総合受付向い：エスプラナード)

参加券配布時間：8:00～10:00

定員に達しましたら、参加券の配布は終了いたしますのでご了承ください。